

# 愛育ながさき

Ai-iku-Nagasaki 69号

発行所/一般社団法人長崎県手をつなぐ育成会  
発行者/竹内隆伯 発行日/令和8年7月22日  
〒852-8104 長崎市茂里町3-24  
長崎県総合福祉センター県棟4F408号  
Tel:095-846-8730/Fax:095-846-8738  
E-mail:info@ikusei-nagasaki.jp

## ゆうあいスポーツ大会

## 全国育成会フォーラム

### 社員定時総会

令和7年度振り返り  
～事業・決算報告～



ゆうあいスポーツ大会 多良見町 なごみの里運動公園

# ゆうあいスポーツ大会

5月17日 諫早市なごみの里運動公園



晴天で準備運動から暑くなった人も…

第48回長崎県ゆうあいスポーツ大会は、諫早市多良見町なごみの里運動公園で5月17日(日)に開催されました。

昨年は天候に恵まれず中止でしたが、大会の運営については、一昨年の種目・時間割・来賓対応などの構成内容を今後も継続していく形として定着させることにし、さらに今年は事業所利用者みなさんの盛り上げを期待して、職員対抗リレーを新設し、開催準備をしました。

当日は晴天、名誉会長の平田県知事代理の挨拶による開会式に始まり、閉会式は町田障害福祉課長の万歳三唱で締めくくりました。

保護者などの応援、また学生ボランティア支援も前回より参加が多く、9時半から、昼食をはさんで14時までと、コロナ感染症発症前よりは少々規模を縮小したものの、全体で約2,800名の参加があり大いににぎわい、テント内でもフィールドでも、あちこちで笑顔がいっぱいの大会となりました。

終了後、振り返ってみると、前回担当の長崎慈光園から引き継いだ、きぼうの里の大会本部、運営スタッフ、ボランティア丸となって準備・進行に努め、大きな事故もなく無事終了しました。

一昨年同様、机・椅子の運搬作業の軽減を企図してリースにするとともに、合同遊戯や準備運動などの担当を各育成会・事業所の持ち回りにするなど、効率性を高める運営に心がけました。

参加者のみなさんが安心して、心から楽しめる大会になるように、スタッフ一同、今後さらなる進化を目指します。



音楽に合わせてノリノリの合同遊戯♪



選手も本気、応援も白熱の職員対抗レースの表彰



机・椅子はリースにし、搬入出の負担を軽減

# 令和7年度 育成会フォーラム

平成8年3月31日より、全国手をつなぐ育成会連合会の「平成7年度育成会フォーラム」が配信スタートとなりました。今年も、前半は省庁からそれぞれの今後の動向についての行政報告がありました。また後半では「はたらく」をテーマにシンポジウムが開催されましたが、知的障害のある人たちの一般就労も福祉就労もそれぞれに解決しなくてはならない課題が多くあるようでした。

## 【行政報告】

- ・特別支援教育の動向について 文部科学省特別支援教育課長 生方 裕氏
- ・障害者雇用の動向について 厚生労働省障害者雇用対策課 内山 諒子氏
- ・障害保健福祉施策の動向について 厚生労働省障害保健福祉部障害福祉課 松崎 貴之氏
- ・「障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の円滑な実施を確保するための基本的な指針」改正後概要(案) 厚生労働省子ども家庭庁支援局障害児支援課 今泉 愛氏

## 【ポイント解説】

就労選択支援の創設と障害者就労支援に関する方向性 全育連常務理事 又村 あおい氏

## 【全育連報告】

令和7年度における障害者雇用研究会においての課題 全育連 副会長 大谷 喜博氏

## 【本人メッセージ】

ピアサポーター職員として働く知的障害のある本人からのメッセージ (福)手をつなぐ 浅沼 徹氏

## 【基調講演】

指定就労支援継続支援事業所の新規指定及び運営状況の把握と指導のためのガイドライン

(株)インサイト 代表取締役 関原 深氏

## 【パネルディスカッション】「知的障害・発達障害のある人の「はたらく」を考える

(登壇者)

- ・全育連政策開発研究センター 高木 誠一氏
- ・ダンウェイ株式会社代表取締役 高橋 陽子氏
- ・元厚生労働省障害者雇用対策課長 小野寺のりこ事務所 代表 小野寺 徳子氏
- ・全国手をつなぐ育成会連合会長 佐々木 桃子氏

上記のプログラムの通り、多くの情報があり、一言で内容をお伝えできませんが、「はたらく」という視点では、法定雇用率が上がったことや人手不足という現実的な問題も含め、障害のある人たちの就労ということが、法的にも福祉的にもそして社会の中でも、大きく変わってきたようでした。

パネラーの高橋さんや小野寺さんはもともと障害のある方のお母さんで、障害のある人の特性を正しく把握して、障害のある人が働くためにプロデュースする仕事に取り組んでおられます。障害のある人が労働習慣を身につけるには、できないと決めつけるのではなく、情報や言葉をどう伝えていくか、各個人の能力を可視化し分析し、それぞれの課題を解決することで企業現場の「はたらく」をサポートできると話されておりました。ですから、重度の方でも得意分野があり、その力を発揮できる分野はあるということでした。

ただ、全育連政策センターの高木委員長の話で、昔の作業所が本人にとっては、働き暮す社会の中の居場所になっていたことをあげられ、昨今の、高収入を謳いお金にならないことはやらない事業所、いわゆる障害福祉ビジネスとして区別される事業が横行している現状を取り上げられました。障害福祉ビジネスについては、基調講演の関原さんも課題にされており、大した仕事もなく工賃だけ高い、そして儲からなくなると福祉ビジネスはすぐ手を引く、他にも不適切な内容が摘発されており、障害のある人たちの働く権利ということを、私たち親もしっかりと冷静に判断しなくてはいけない、と改めて考えさせられる内容でした。(谷)



## 令和 8（2026）年度 定時社員総会

6月20日(土)長崎市の出島メッセ長崎にて、令和8年度定時社員総会が開催されました。県内各市町から参加があり、昨年度の事業・決算報告、今年度の計画・予算は承認されました。また、会の後半では育成会の活性化と会員数の増加を目指した全国育成会連合会の団体賛助会員の取り組みについてのDVDを視聴、その後の意見交換でも、各地の現状など活発な意見が交わされました。

【竹内会長より】

(昨年の大村大会の参加者数について問われ)

全国的に集合形式の大会参加は減少傾向にあり、各地域に合わせた活動の必要、若い世代にも届きやすい情報発信の方法(SNSなど)も視野に入れつつ、これ以上の会員減少を食い止める、加入者を増やす方向に取り組んでいきたいと考えています。

会員からは「〇〇したい」「〇〇であってほしい」をどんどん挙げてもらい、例えばつい最近、成年後見制度の見直し法案が可決されたように、私たちの声が届く、社会に反映される唯一の全国横つながりの会である強みを活かして、10年後消失が囁かれるこの団体を存続させていきたいと思います。そのためにも、県の育成会からは今後も引き続き情報発信をします。来年の全国大会が長崎で開催されることについても各地域育成会から、会員のみなさん一人ひとりへ、その情報を伝えてください。



【団体賛助会員とは】

育成会活動に賛同して賛助して下さる会員のことで、通所事業所、放課後デイサービス事業所などはもちろん、対象は福祉分野でなくても、近所のガソリンスタンドや商店などでも構いません。正会員ではないため議決権などはありませんが、育成会の行事や研修会などにご参加いただけます。さらに感謝の印として加入のメリットがいくつかあります。

- ① ソロエルアリーナ加入権・・・企業版アスクル(事務用品等通信販売)の利用を、企業規模にかかわらず、大規模事業所と同じ割引率でご利用可能。(8%割引率→取扱金額増→さらに10%に)
- ② 機関誌「手をつなぐ」贈呈・・・年間購読料 3,900 円(直送 4,100 円)のところ 2～3 冊贈呈(地域育成会により冊数は変動的)。会員、職員、利用者などで回し読みといった活用も OK。
- ③ 職員向け研修動画の提供・・・有名講師陣による職員向け研修へ活用できる動画、厚労省、こども家庭庁などの最新行政説明を収録した育成会フォーラムの動画などを(法定の必須研修や実務研修を中心に)無償提供。
- ④ 保険「おたすけプラン」加入権・・・「暮らしのおたすけプラン」「がんのおたすけプラン」「日ごろの備え」保険料は団体加入で 10%割引。

意見交換では、地域育成会より、施設入所ながら非会員の利用者もあり、頭を悩ませているという声があがりました。別の育成会では非会員利用者にも育成会行事の案内などは欠かさず配布、行事への参加目的で加入されるケースも数は少ないがある、とのこと。「楽しい行事に参加したい」との本人さんの声が、親や家族を動かすきっかけになることもあるようです。もちろん加入されない権利もありますが、孤独な人が増えないように、地域を耕し続ける動きを止めないことが重要、という意見もありました。団体賛助会員についての詳細は県育成会までお尋ねください。



### 事務局長が交代されます

長年、県育成会事務局長として活躍された三村 均氏(写真左)が退職され、後任に上田 恭之氏(同右)が就任されました。三村さん、15 年間お疲れさまでした。

# 令和7（2025）年度事業報告

## I はじめに

新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）の影響も概ね平常レベルに戻り、全国大会や九州大会も集合形式での開催となり、参加者も少しずつ増加しています。県育成会においても、長崎県の会議、研修、行事等、引き続き集合形式での活動を基本とし、全国規模の研修では、会場参加とオンライン参加「ハイブリッド方式」での開催の優位性も駆使しながら育成会活動の足を止めることなく取り組むことができました。

県育成会の組織運営においては、残念ながら会員の減少傾向が続いており、全育連においても組織維持ができなくなる時期が明確化する段階になっています。文字通り極めて危険な状況です。

私たち育成会の運動の柱である障害のある人の権利擁護と政策提言について、県育成会として成年後見制度の普及を含む法律相談や県障害福祉課への要望、本人の意向、意思決定を最大限に尊重した本人活動の支援をとおり、障がいのある人の権利擁護に繋がる活動の推進に努めてまいりました。

知的障害理解啓発研修を県下5か所で開催、計247名の地域のみなさんに、知的障害の疑似体験をしていただき障害特性を理解していただく研修を開催しました。アンケートの結果でも大変分かりやすかったと高評価をいただいています。困りごとに対応する障害者110番事業、地域の困り事や相談支援に関わる研修、法律相談は5会場で計44名、育成会フォーラムでは「育成会活動の再活性化～県市町育成会の会員減少対策～について」全国手をつなぐ育成会の佐々木桃子会長を講師にお招きし、育成会の重要な役割「政策提言と権利擁護」や育成会（みんな）で力を合わせ、安心して暮らすことのできる街を目指して、共に活動する方向性を語っていただきました。

私たち育成会の運動の柱である障害のある人の権利擁護と政策提言の活動を継続していくために団体賛助会員の仕組みを活用し再活性化に向けた取組を一步步共に進めてきました。

## II 地域育成会の活性化に向けて

近年の会員数の減少については、新規会員の加入を進めるための取組みとして、キャラバン隊による知的・発達障害の疑似体験「障害理解啓発研修」を開催したところ、アンケートの内容からも高く評価していただいております。育成会活動への関心が高まり入会に繋がることを期待しましたが、昨年同様その成果を感じるまでには至っていません。

また、全国手をつなぐ育成会連合会が事業として行う保険業務は、団体割引が適用されることに加え、高齢会員、若い会員に有利な保険内容であり、今年度の法律相談において、新たに紹介をしていますが、まだまだ取組みが不足しています。就学中の保護者向けには障害基礎年金学習用DVDを活用した説明会を要望に応じて開催しました。

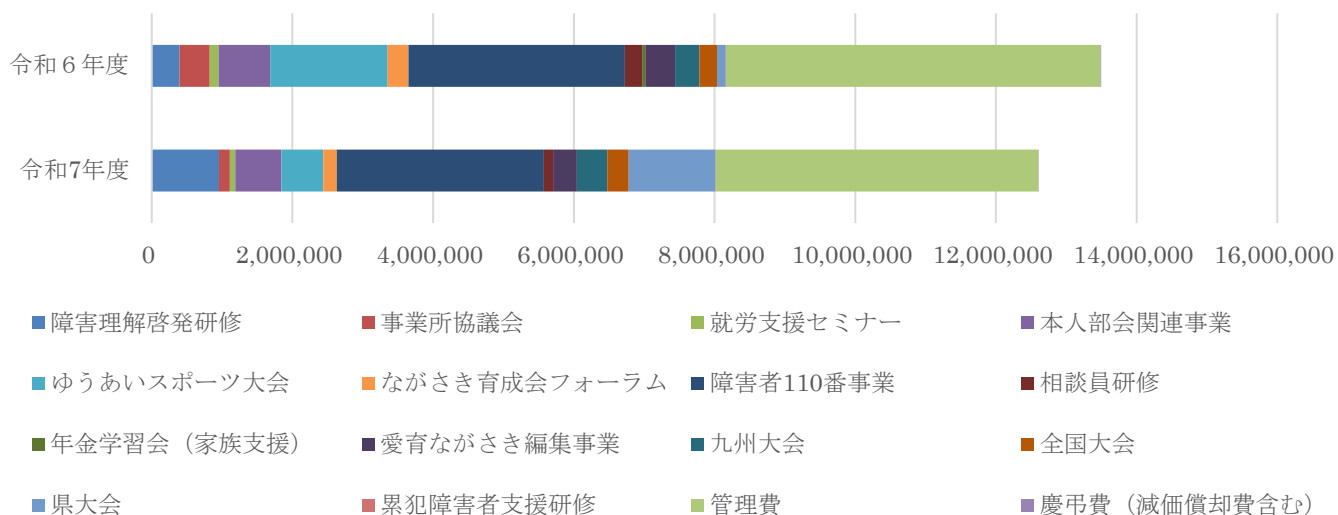
令和7年度は、全国手をつなぐ育成会連合会が取組む、定款にある団体賛助会員の仕組みを取り入れた会員増強策を参考にして、県育成会においても、会員増と「手をつなぐ」購読冊数の増を図るため、6月の定時社員総会において定款の変更を決議いただき、地域育成会向けの参考案を提供し、必要な育成会においては変更及び勧誘の手伝いも行い、少しずつではありますが、団体賛助会員の申し出がありました。

# 令和7(2025)年度 決算(概要案)

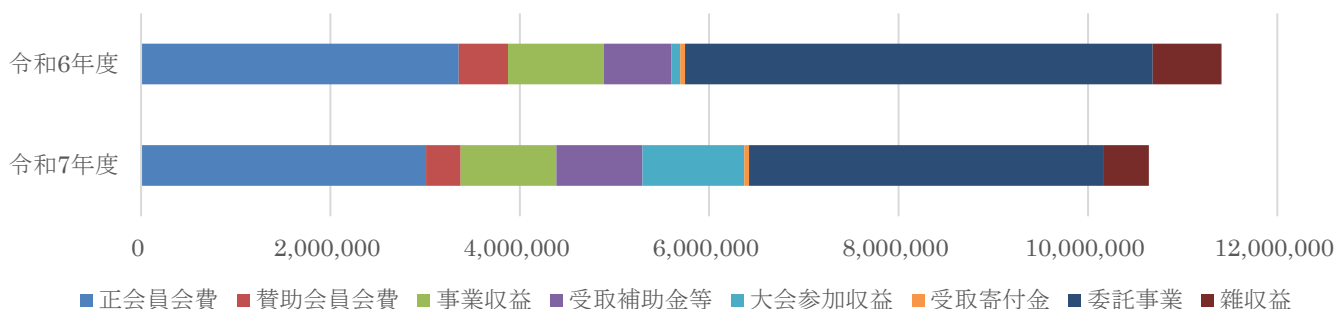
単位：円

| 経常収益    |            | 経常費用（事業費ごとに換算） |            |
|---------|------------|----------------|------------|
| 受取会費    | 3,569,000  | 障害理解啓発研修       | 959,232    |
| 正会員会費   | 3,010,000  | 事業所協議会         | 151,956    |
| 賛助会員会費  | 365,000    | 就労支援セミナー       | 78,354     |
| 個人会員会費  | 44,000     | 本人部会関連事業       | 655,458    |
| 団体賛助会費  | 150,000    | ゆうあいスポーツ大会     | 593,665    |
| 事業収益    | 1,011,279  | ながさき育成会フォーラム   | 193,472    |
| 受取補助金等  | 908,000    | 障害者110番事業      | 2,941,898  |
| 大会等参加収益 | 1,077,000  | 相談員研修          | 131,714    |
| 受取寄付金   | 50,000     | 年金学習会(家族支援)    | 1,720      |
| 委託事業    | 3,738,345  | 愛育ながさき編集事業     | 337,465    |
| 雑収益     | 484,078    | 九州大会           | 432,474    |
|         |            | 全国大会           | 301,650    |
|         |            | 県大会            | 1,233,446  |
|         |            | 累犯障害者支援研修(TS)  | 7,767      |
|         |            | 管理費            | 4,651,821  |
|         |            | 慶弔費(減価償却費含む)   | 5,893      |
| 経常収益計   | 10,837,702 | 経常費用計          | 12,677,985 |

## 経常費用(事業費ごと)



## 経常収益



# 令和7年度 賛助会員 (順不同 敬称略)

長崎県手をつなぐ育成会へのご支援に対し、心より感謝申し上げます

|                   |        |                      |         |
|-------------------|--------|----------------------|---------|
| 株式会社やまびこ学苑        |        | のびのび                 | 江口 寿一   |
| 悠久会 スマイル          | 馬場 是光  | シルク印刷工房わくわくワーク       |         |
| 西海市療育支援相談センター陽だまり | 久保 拓也  | ネットワークセンターひかり        | 菅 敏洋    |
| 佐世保祐生園            | 井手 嘉弘  | 銀の星学園                | 永代 秀頭   |
| 松光学園              | 青島 恵   | たんぽぽの里               | 川口 敬    |
| 清華学園              | 蒲池 興照  | ワークプラザ松浦             | 大久保 ひろ子 |
| 光のフェアリー           | 本田 和弘  | ワークハウスほのぼの           | 米田 眞喜   |
| つくしの里             | 貝田 和美  | 米寿会 杉の木ホーム           | 中村 克也   |
| みさかえの園めぐみの家       | 斎木 初江  | あゆみ園                 | 阿比留 文博  |
| 草笛が丘              | 松永 佐久代 | NPO 法人 五島あすなろ会       | 土岐 寛志   |
| 社会福祉法人 星のくま       | 磯田 正也  | ほっとホーム富希             |         |
| 桜が丘学園             | 岡本 憲和  | ふじ学園                 | 杉 秀宜    |
| NPO 法人障害者就労支援センター | 松尾     | 五島市はまゆう福祉作業所         | 小島 義明   |
| つくもの里             | 原畑 潤   | 富江町桑の実作業所            | 松崎 栄子   |
| むすび会 おおぞら作業所      | 吉木 利徳  | 互隣の家                 | 松山 一成   |
| ライフステーション         | 野崎 由美子 | NPO 法人 そばのわ          | 岸部 誠    |
| (社福)むつごろう会        | 石丸 佳奈子 | 障害者支援施設平戸祐生園         | 野田 実    |
| つかさ会 諫早ワークス       |        | 佐世保市育成会・ゆめホーム        |         |
| 大村さくらの家           |        | 社会福祉法人 風車会           | 中村 鉄舟   |
| 社会福祉法人 三彩の里       | 江口 司   | 社会福祉法人 コスモス会         | 本田 利峰   |
| あかつき学園            | 志賀 竜二  | ワークハウス               | 大久保 ひろ子 |
| 普賢学園              | 本田 尚久  | グループホームおおぐし・のぐち・かめだけ | 松山 一成   |
| エリア21             |        | 佐世保市育成会・ひかりホーム       |         |
| 社会福祉法人 ゆめの樹       |        | 社会福祉法人 山陰会 自然寮       | 本田 雄峰   |
| 一般社団法人 希望社        | 中山 忠士  | 相談支援事業所 えくぼ          |         |
| 長崎基準寝具有限公司        |        | つくし学園                | 山口 由香   |
| 社会福祉法人 武正会        | 北島 正一  | 社会福祉法人 インフィニティ       | 門畑 和也   |
| 多機能型事業所 であいの家     | 森 和行   | 株式会社 優里              | 森 智子    |
| 多機能型事業所 きらら       | 山下 順子  | 社会福祉法人 長崎慈光園         | 諸岡 俊幸   |
| 千草野学園             |        | 社会福祉法人 南高愛隣会         |         |

## 知的障がい児者・発達障がい児者(自閉症児者を含む)の 生サポは 家族の安心を支えます

当会にご入会いただくと、  
知的障がい児者、発達障がい児者(自閉症児者を含む)のための  
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

### 生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

ジェイアイシー九州

〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-7

JRE天神クリスタルビル14階

TEL: 092-791-7561 FAX: 092-791-7562

受付時間: 午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

https://www.aig.co.jp/sonpo

福岡支店

〒810-0041 福岡市中央区大名2-4-35 AIG福岡ビル

TEL: 092-718-7000

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

●日常生活に関する相談支援

●就労に関する相談支援

●権利擁護に関する相談支援の3事業を実施しています。

主な補償内容

病気やケガで入院したとき  
入院給付金 ※プランによって補償します

病気で死亡したとき  
疾病葬祭費用保険金 ※プランによって補償します

虐待・逮捕・勾留に対応するとき  
弁護士費用等補償 ※プランによって補償します

ケガをしたとき  
死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金  
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

賠償責任を負ったとき  
個人賠償責任補償

就労中に他人にケガをさせたり  
物を壊してしまったとき  
職業従事中事故対応費用補償 ※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

ご入会のお問合せはこちら

ながさき生活サポート協会

〒852-8134 長崎市大橋町19-19

長崎市手をつなぐ育成会内

TEL: 095-845-5668 FAX: 095-845-5664

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2025年1月現在の内容です。(D-007608 2026-03)

## 《 長崎県手をつなぐ育成会 行事のお知らせ 》10 月まで

| 行 事                      | 月 日                                 | 場 所                     | 概 要                                                                                                                                         |
|--------------------------|-------------------------------------|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地域課題解決 & 障害者相談員 研修       | 7月24日(金)<br>13:00～16:00             | 諫早市<br>社会福祉会館<br>小会議室   | 研修内容<br>1 障害のある方が福祉サービスを受ける手順や<br>福祉サービスの種類など<br>2 諫早市における相談支援体制の現状<br>講師<br>長崎市障害者基幹相談支援センター長 神林 多美子氏<br>諫早市手をつなぐ相談支援事業所 小島 一彦氏            |
| 知る見る<br>プログラム            | 7月19日(日)<br>10:30～20日<br>(祝・月)14:00 | 国立青少年自然の家<br>諫早市        | オリエンテーション<br>ワークショップ<br>レクリエーション・おしゃべり会など                                                                                                   |
| 障害理解啓発<br>研修パートⅢ         | 8月22日(土)<br>9月26日(土)<br>13:00～16:00 | 大村市・東彼3町<br>壱岐市         | 1 知的障害疑似体験:「長崎よかよか隊」講演<br>2 ワークショップ「障害のある人に<br>どんな配慮が必要だと思ったか」<br>各地にキャラバン隊結成促進                                                             |
| ながさき<br>育成会フォーラム         | 10月16日(金)<br>13:00～16:30            | 長崎県<br>総合福祉センター5階<br>講堂 | 1. 講演「新しい成年後見制度の展望」(仮題)<br>講師:全国手をつなぐ育成会連合会<br>常務理事兼事務局長 又村 あおい 氏<br>2. 意見交換会(検討中)                                                          |
| 本人部会<br>「長崎きずな」<br>連絡協議会 | 8月2日(日)<br>9月6日(日)<br>10:00～12:00   | 長崎県総合福祉<br>センター         | 【議題】8月:令和9年度全国大会長崎大会<br>9月:全国大会長崎大会及び<br>障害者施策に関する意見を聴く会 など                                                                                 |
| 九州大会<br>熊本県大会            | 9月13日(日)                            | 熊本城ホール                  | 9:45～11:00 式典<br>11:00～12:30 中央情勢報告/記念講演<br>本人大会「本人発表・室内活動」<br>13:30～15:50 分科会・本人大会「おしゃ大会」<br>(9:45～15:50) 熊本観光「熊本市内・阿蘇」<br>16:00～16:30 閉会式 |



「手をつなぐ」は、知的な障害のある当事者(本人・家族)に関しての教育・福祉・労働等々の諸施策を中心に、全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発行している月刊誌です。文字どおり、全国の仲間が「手をつなぐ」のために役立つ情報誌です。

年間 3,900 円 B5 版 48 ページ

長崎県手をつなぐ育成会までご連絡ください。

お申込みは TEL 095-846-8730 FAX 095-846-8738 へ

# 障害のある方向け 総合保険

あ！それウチかもと思った方！

### 入通院の悩み

- ・突然の病気やケガが心配
- ・入院時の出費に備えたい
- ・障害があっても入れる保険を探している

### 相談しにくい悩み

- ・虐待や差別を受けた
- ・詐欺に遭わないか心配

### 賠償の悩み

- ・パニックになって他の人にケガをさせてしまったらどうしよう
- ・デイサービスでヘルパーさんのメガネを壊してしまった

### ぜんちの あんしん保険

障害のある方とそご家族へ  
少額短期健康総合保険(国吉共済) 2019年創設

- ・病気とケガにしっかり備える
- ・告知や障害者手帳は不要
- ・入院日額最高1万円
- ・権利擁護費用補償
- ・総合生活保険(個人賠償責任補償)で賠償責任を補償(国内は東京海上日動の示談交渉サービス付き)

### ぜんちの こども傷害保険

特別支援教育を必要とされている方へ  
権利擁護賠償付傷害保険 2019年創設

- ・特別支援教育を必要とされているお子様に
- ・ケガによる入通院を日額保障
- ・権利擁護費用補償
- ・総合生活保険(個人賠償責任補償)で賠償責任を補償(国内は東京海上日動の示談交渉サービス付き)

詳しい資料のご請求・お問い合わせはこちら

247X-004230(2024年12月作成) Z012-2411R00

取扱い代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

**有限会社トータル・サービス**

〒850 0033

長崎県長崎市万才町6-35大樹生命長崎ビル5F

TEL: 095-827-7705 FAX: 095-832-2580

げんち共済株式会社 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5  
※このご案内は、保険の概要についてご紹介したものです。契約にあたっては「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合は、げんち共済株式会社までお問い合わせください。補償を受けられる方またはその家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。

平日10時～16時  
土日・祝日・年末年始を除く  
URL: <https://www.zkyosai.com/>

**0120-322-150**